

## 200種類以上の診断書を簡単に作成可能

### 医師の業務負荷削減

200種以上の診断書を作成・印刷可能  
(利用料内で常に最新の様式に対応)

民間医療保険の診断書を中心に、介護主治医意見書/小児特定慢性疾患診断書/身体障害者診断書・意見書/臨床調査個人票等、医療機関で取り扱う診断書のおよそ9割の作成・印刷が可能です(次頁参照)。今後とも民間医療保険の保障対象が広がり、新たな様式の診断書が出てくるのが予想されますが、MEDI-Papyrusでは最新の様式に利用料の範囲内で対応していきます。2006年6月末現在

### 過去に作成した文書をコピー可能

過去に作成した文書をコピーし、必要な修正・追記をすることで診断書を作成することができます。

### 異なる文書間でも共通項目のコピーが可能 (異なる保険会社の診断書間でも)

A保険会社の診断書からB保険会社の診断書への共通項目(「入院等の原因となった傷病名」他多数の項目)のコピーや、紹介状から診断書や退院サマリへの共通項目(「病状経過」他)のコピーが可能です。

### 他のデータベースの情報を活用可能

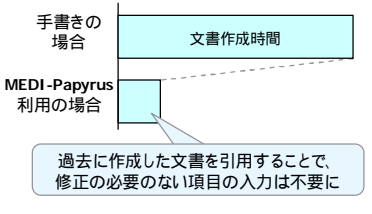
患者様基本情報(氏名/性別/生年月日/住所等)や診療情報(傷病名/手術情報/入院日等)をDPCデータベースや医事会計・電子カルテのデータベースから、作成中の診断書に引用することができます。

### 帳票イメージの入力画面・文字縮小機能

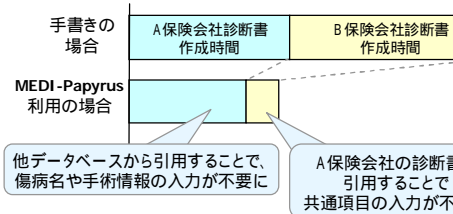
これまでの手書きと同様のため、どこに何を書か迷うことはありません。文字数が多い場合は、枠内に入るよう自動的に文字が縮小されるため、厳しい文字制限はありません。文字数が多くなっても要約等の手間がかかりません。



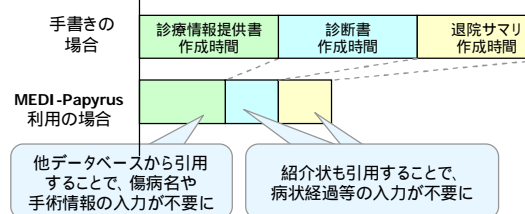
過去に作成した文書とほぼ同じ内容の文書を作成する場合でも...



患者様から複数保険会社の診断書の作成依頼を受けた場合でも...



同じ入院に関して、診療情報提供書・診断書・退院サマリを全て作成する必要がある場合でも...



## 診断書の状況をシステムで簡単に管理可能

### 院内業務の効率化・患者様サービスの向上

#### 業務フローに沿った診断書管理

業務フローに沿って画面構成されているため、診断書の状況を確実に負荷なく登録し管理することが可能となっています。

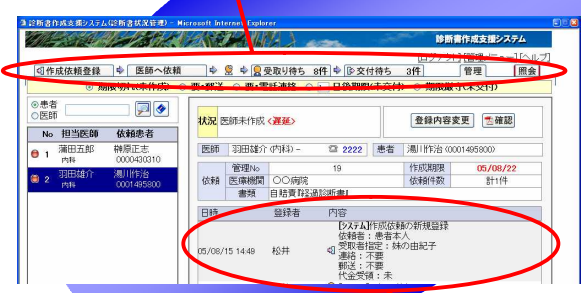
#### 期限日までに患者様へ診断書をお渡し可能

作成期限日を設定し、期限日を過ぎた文書の一覧リストを作成担当者と共に出力可能です。これにより、期限日までに約束通り患者様へ診断書をお渡しすることが容易になります。

#### 患者様からの問合せに迅速に対応可能

システムで検索することにより、書類担当者でなくとも迅速・的確に患者様からの診断書に関する問合せに対応が可能となります。

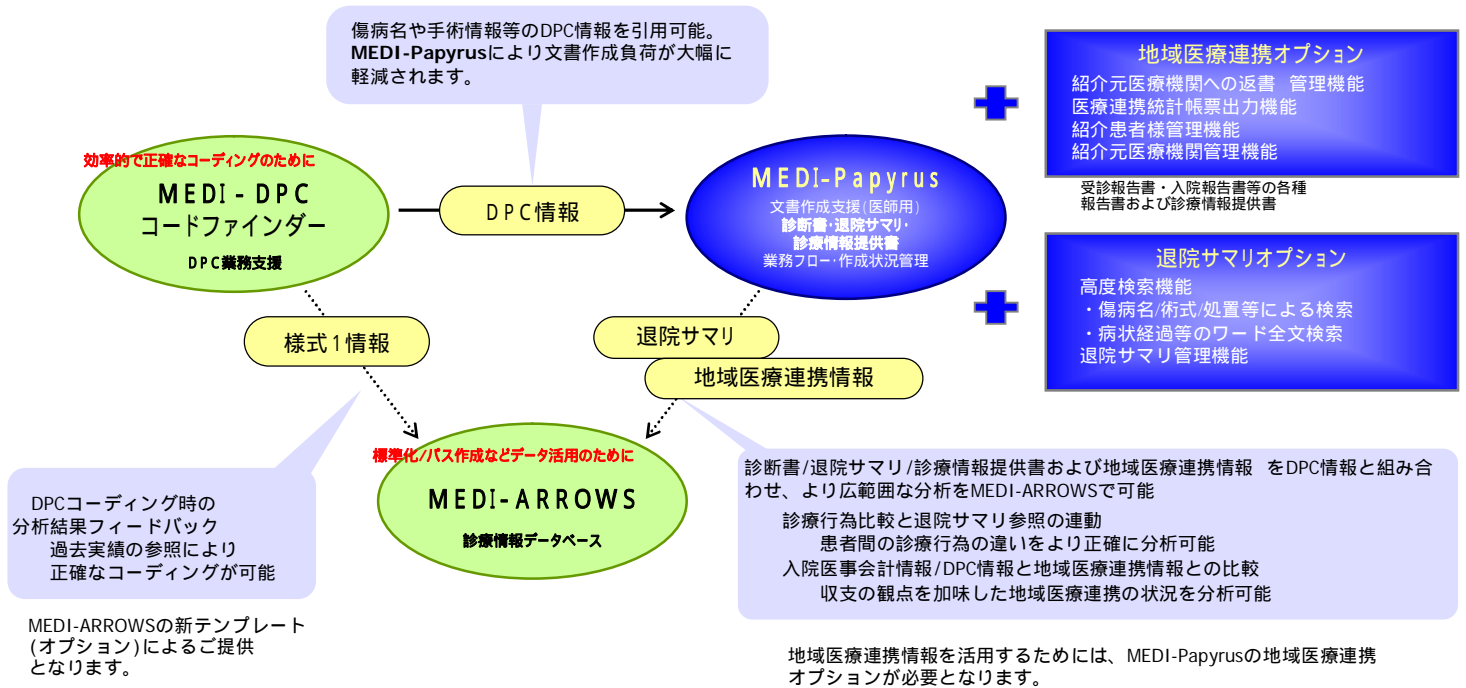
業務フローに沿った画面構成



文書作成状況、やり取りに関するの証跡管理

診療情報提供書に関しては、各種報告書とともに「地域医療連携オプション」で管理可能です。

## MEDI - DPCソリューションの商品構成



### 対応診断書

- 病院所定診断書 <sup>1</sup>
- 介護主治医意見書 <sup>2,3</sup>
- 出生証明書 <sup>2,3</sup>
- 死亡診断書(死体検案書) <sup>2,3</sup>
- 自賠償経過診断書
- 各種生保・簡保・共済・損保診断書(60種)
- 傷病手当金支給請求書
- 小児慢性特定疾患(全13種) <sup>2,3</sup>
- 臨床調査個人票(特定疾患治療研究事業対象(公費負担)の国指定45疾患、それぞれ新規・更新) <sup>2,3</sup>
- 身体障害者診断書・意見書(全14種) <sup>3</sup>
- 障害者自立支援 医師意見書 <sup>2,3</sup>
- 医療要否意見書 <sup>3</sup>

- 1: 弊社標準様式での対応となります。
- 2: 厚生労働省の推奨様式に準拠しています。
- 3: ご利用前に提出先(市町村等)へのご確認が必要となります。

### 対応退院サマリ

弊社標準様式で対応しております。  
各診療科毎の様式は、別途オプションで提供いたします。

### 対応診療情報提供書

弊社標準様式で対応しております。

### 動作環境

#### サーバ

- ・CPU: Intel® Pentium®4 2.8GHz以上
- ・メモリ: 1GB以上
- ・ハードディスク: 72GB以上
- ・OS: Microsoft® Windows 2000 Server 以降

#### クライアント

- ・ブラウザ: Microsoft® Internet Explorer 5.5SP2以降 (Internet Explorer 7検証中)
- ・Acrobat Reader 5.0以降

Windowsは、米国Microsoft社の米国及び、その他の地域の登録商標です。  
記載の社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。